

## 平成29年度第2回定例社会教育委員会議事録（議事要旨）

- 1 開催日時 平成29年6月15日（木）午後2時～4時
- 2 開催場所 市役所4階 S5・6会議室
- 3 出席者  
（委員）  
藤田委員長、松木副委員長、大塚委員、松浦委員、朱膳寺委員、  
田中委員、湊野委員  
（事務局）  
教育長、生涯学習部長、生涯学習部次長、青少年センター所長、市民スポーツ課長、高洲公民館長、中央図書館長、生涯学習課長、市民スポーツ課課長補佐、市民スポーツ課スポーツ振興係長、生涯学習係
- 4 傍聴人 0人
- 5 議題  
（1）報告事項  
（1）報告事項  
1）事業報告について  
①平成28年度青少年補導状況について  
②第21回当代島公民館文化祭開催結果報告について  
③平成28年度浦安市立図書館利用統計及び実績について  
2）生涯学習部各審議会の開催結果について  
（2）協議事項  
1）浦安市の生涯スポーツ推進のあり方について
- 6 議事概要及び会議経過  
（1）報告事項  
最初に平成29年4月20日に開催した平成29年度第1回社会教育委員会議の中で、委員から質問のあった内容について、市民スポーツ課長より説明した。  
  
1）事業の開催報告について  
①平成28年度青少年補導状況について  
②第21回当代島公民館文化祭開催結果報告について  
③平成28年度浦安市立図書館利用統計及び実績について  
それぞれ担当課より概要を報告した。委員からの主な意見・質問等は以下の通り。

① 平成28年度青少年補導状況について

(委員) 補導行為に「自転車危険走行」とあるが具体的にどのような行為か。

(事務局) スピードの出し過ぎや併走など明らかに危ないと思われる行為である。

(委員) 青少年補導員について、105名いるとのことであったが、PTAがない学校への募集方法とPTA以外の補導員の内訳について教えて欲しい。

(委員) PTAがない東野小学校についても保護者会である東野小サポーターズより補導員を出していただいている。また、PTA以外については、市内の各小・中学校、高校より教員を1名ずつ出していただいているほか、青少年相談員や子ども会、民生委員、自治会などの団体からの選出者、民間有識者で構成している。課題としては、パトロールによく出てくれる方とそうでない方の格差があることから、その要因である仕事を持っている方の参加方法を検討する必要があると感じている。

② 第21回当代島公民館文化祭開催結果報告について

(委員) 内容に昔遊びとあるが、子どもたちが違う世代と交流できる非常に良い機会であると思うので、他の公民館でも継続して実施して欲しい。

(委員) 明海大学や北部小学校、自治会、デイサービスセンター事業者等、いろいろな世代の地域の方が携わっていることがとても良いと思った。これだけの催物なので、もっと多く方に参加して欲しいと思う。

(委員) 課題のところ、サークル数の減少に付随して体育館の演技発表の空き時間が増えているとのことであったが、通常の体育館利用状況も減っているのか。

(事務局) 当代島公民館だけでなく、どの公民館の体育館の利用状況は、そんなに悪くないと思うが、文化祭で体育館を利用して発表するサークルが減っている状況である。それには、サークルの高齢化等の問題があると感じている。

(委員) これからさらに高齢化が進むと、ますます問題になってくると思うので、何か対策をする必要があるのではないかと。

(事務局) 公民館のサークルだけでなく、市民活動団体や地域の方など、いろいろな方にご協力いただきながら開催していきたい。

(委員) サークル数の減少というのは全市的な状況なのか。

(事務局) 公民館は3名以上いれば利用登録できるので、そういった意味でグループ活動のような団体を含めた数は減っていないが、

公民館の定期利用があった時代から、公民館に定着して、文化祭を盛り上げてくれるサークルは高齢化等により減ってきている。現在も昔から活動しているサークルに文化祭の運営を頼っている部分があるので、地域で活動をしている団体をどう文化祭に参加するように結び付けていくかが課題と感じている。

③ 平成28年度浦安市立図書館利用統計及び実績について

(委員) 仕事の関係で大学生と接する機会があるが、どの学生も依存症とっていいくらいスマホをいじっている。その状況を見ると、本の貸出数にも影響が出ているのではないかと感じているが、10年前と比較して、どのような状況なのか。また、貸出数のピークはいつだったのか教えて欲しい。

(事務局) 34年前の中央図書館の開館以来、人口増加とともに貸出数も右肩上がりに増加してきた。ピークは平成22年度であったが、22年度末の東日本大震災以降、23年度は震災の影響で閉館した時期があったことから減少し、その後、増減はあるものの伸び悩んでいる状況である。震災以降の状況については、本市だけでなく他市でも同じような状況であると聞いている。もちろんスマホだけでなく、他にも資料購入費の減少等の原因はあると思うが、スマホの普及は少なからず影響はしていると思うので、世の中の変化に応じた運営を考えていかなければならないと考えている。

(委員) ハンディキャップ資料の提供についての状況はどうなっているのか。

(事務局) 来館が困難な方に対しては、職員が家まで資料を宅配するサービスを行っている。活字資料の利用が困難な方に対しては、デジタルの録音資料や全国の点字図書館や他の図書館にあるものを取り寄せて提供しているほか、市民の方ご協力いただいて点字資料の作成等も行っている。

(委員) 特別支援学級への配慮等について伺いたい。

(事務局) 「布の絵本」という手で触る絵本を特別支援学級に貸し出している。また、特別支援学級への読み聞かせも担任の先生と相談しながら行っている。

(委員) 学習室の利用状況等について教えて欲しい。

(事務局) 学習室については、学生を中心に、多くの市民が利用している。通常は一部屋であるが、日曜日や夏季休業等の休みの日については、集会室も開放している。

## 2) 生涯学習部各審議会を開催結果について

平成29年度第1回公民館運営審議会会議録について資料をもって説明とした。

委員からの主な意見・質問等は以下の通り。

(委員) 美浜公民館で南小学校及び美浜北小学校の児童に対して交流会を実施したとあるが、何年生を対象にしたのか。

(委員) 6年生を対象にした。

(委員) どういったことをするのか。

(委員) 学校の先生の進行のもと、自己紹介や仲良くなるためのワーク等を行ったようである。詳細については、よくわからない。

(委員) コミュニティーカレッジ浦安と市民大学の関係性について教えていただきたい。

(事務局) コミュニティーカレッジ浦安と市民大学の関係性は特にない。コミュニティーカレッジ浦安については、2つの公民館で同時開催を行っている。参加希望者が多く70名程度抽選で決定している。シニアの方々に地域に親しんでいただき、交流を深めながら何か活動につながればという思いで実施している。

(委員) 市のホームページに公民館をはじめ、博物館等の活動内容や事業紹介などについてアップできないのか。

(事務局) 公民館においては、ルネサンスの紙面で紹介させていただいている。情報の発信の仕方については課題としている。

(委員) サークルへの支援とは具体的にどういうことなのか。

(事務局) 市民に向けた活動や事業については、優先的に会場の確保ができるようにしている。

## (2) 協議事項

### 1) 浦安市の生涯スポーツ推進のあり方について

委員長より、提言書の加除訂正について説明し、委員から同意を得た。

その後、委員長より教育長に提言書を提出した。

最後に委員一人ひとりから、この2年間の感想や意見を述べて、会議は終了した。

以上